

(別添5)

事業所名 グループホーム 笑みの里

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	平成30年度から、身体拘束等のさらなる適正化を図る観点から、身体拘束等の適正化のための対策を講じる必要があり、検討委員会等の組織を準備する必要がある。	身体拘束廃止に係る委員会の設立、開催を行い、身体拘束適正化の為の指針の整備を講じる	委員会の設立、指針の整備について法人内、施設内で検討を行い、必要性和活動内容をスタッフに説明し、周知徹底する。	6ヶ月
2	4	運営推進会議の内容がワンパターン化している。地域の方、利用者ご家族、利用者様、行政の方に笑みの里の情報を更に発信していくために、積極的な取り組みが必要。	運営推進会議についての理解を深め、内容を検討し見直しをする。	・管理職以外の職員も参加できる機会を設けて、スタッフからの意見も聞き運営に役立たせたい。 ・会議内容・議題について、参加者・職員からアイデアを募る。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。